

衛大將從三位行春宮大夫陸奥出羽按察使藤原朝臣

冬嗣公以下七人の名をあるく嵯峨天皇の御代より

め給ひり古き書と鷹の書や以下五首不馴鷹の歌也

わー曳の山何とさそほとあれやうと入る大緒物とむ

古註よ云芋縄大緒と唱めや今を隼は多く用ゐるわいこ

の不馴故りれ付やうめてつふふれハやうと竹めて繋る

物成へー註よ山大尾と尾の字も書ハいつ緒の字れハ也

山あー経緒と縄の歌やうめてつふふれハやうと緒とさ

ううハぬるやあると何鷹の字もさうとさるるも代れ

古註よとさーハとさうとさるるやとのさるるハ是ハ鷹れ